

保育らくあか

福岡市長 高島 宗一郎 氏 書

編集・発行 一般社団法人福岡市保育協会 福岡市中央区荒戸3丁目3-39 福岡市市民福祉プラザ6F 発行者 篠原敬一 編集者 高山英樹



vol.124
令和2年度 1号

【写真を提供していただいた保育園】
オリーブ、笹丘コスモス、信和、だきしめ、つくし、福浜、わかな

保育協会理事長挨拶、保育士会会長挨拶	2
叙勲、協会事務局紹介	3
緊急事態宣言を乗り切るために	4~6
新型コロナウイルス感染拡大防止のために	6

新園紹介	7
コラム	8
編集後記	8



緊急事態宣言解除後の新型コロナウイルスへの対応について

一般社団法人福岡市保育協会 理事長 篠原 敬一



新型コロナウイルスの感染防止に係る緊急事態宣言が発出される中、医療従事者をはじめとする

エッセンシャルワーカーの就労支援のため、福岡市の認可保育園においては、引き続き開所し通常通りの保育を行いました。また同時に、福岡市は児童への感染拡大防止と保育従事者の負担軽減のため、保育園を利用する保護者に対し、可能な限り家庭での保育をお願いしました。

こうした福岡市からの登園自粛要請に協力して下さった保護者の協力と、保育に従事される皆さんが、誇りと使命感を持ち、細心の注意を払い最大限の衛生管理に努めながら、保育を継続していただきました。

5月1日には、保育所の安全や衛生管理に係る取り組みについて、福岡市保育協会は福岡市の支援等を行った。このように市長への緊急要望を行っていただき、こども未来局より迅速な対応をしていただきました。そして、行政と保育現場との一体的取り組みの結果、5月14日、福岡市での新型コロナウイルス感染の第1波は一時的に収束し、緊急事態宣言は解除されました。保育園の運営は平時時の体制に戻ることになりました。保育者の方々には、久しぶりの登園で環境の変化に戸惑う子ども達にしっかりとしたケアをしていただきますようお願いいたしました。また、これまで家庭での保育にご協力いただいた保護者においては、子どもと暮らす期間が長期化したため、育児不安や保護者自身のストレスなど様々な不安や悩みを抱えている方もいらっしゃる

ことだと思えます。保護者の方へのご支援もあわせてお願いいたします。

今回の緊急事態宣言中、数人の園長先生から次のような話を伺いました。しばらく登園していない園児の保護者に保育園から電話をし、様子をうかがったり、悩みを聞いたりしたりしました。また、状況次第では短期・短時間の登園を促したり、保護者自身のストレスのケアについて工夫をし、保護者の方から、園からの連絡で「心配りが嬉しかった。気持ちが悪く落ち着いた。安心できた。」などの声を聞くことができたということも聞きました。

保育協会では緊急事態宣言が出てから、理事会を始め園長会も感染防止のため開くことができず、紹介したのはほんの一例に過ぎなかったと思います。これ以外にも各園では様々な取り組みがなされていたことを推察します。皆様の温かいご配慮に感謝申し上げます。

さて、今後のことですが、これぞ終息してくればいいのですが、新型コロナウイルスは、きわめて厄介なウイルスのようです。余裕のある今のうちに、北海道にきたような新型コロナウイルス感染の第2波に備えましょう。備えあれば憂いなしです。各園で今回の緊急事態宣言下での保育実践経験を活かし、下記の1〜3のことを第2波の緊急事態宣言下での対応として検討してくださいますようお願いいたします。

1 園児が登園していない期間が長期化している保護者には、適宜、電話をし、様子をうかがい、悩み

を聞く、また園児の声を直接聞くなど、保護者や園児のストレス軽減を図る。

2 保護者や園児のストレスの状況次第では、短期・短時間の登園を促したり、必要に応じて、家庭相談を行う各区の子育て支援課を紹介する。

3 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、公益社団法人日本小児科学会等3団体が監修している「お子様と暮らしている皆様へ」を紹介する。ここには、保護者の苛立ちが極限に達しているときは、「誰かを頼りましょう」とアドバイスされており、各園からのアプローチはその糸口になることが期待できます。

今後とも、福岡市と協力して、新型コロナウイルスの感染防止と終息に向け頑張ってください。

※「お子様と暮らしている皆様へ」のアドレスは下記のとおりです。
https://www.jpeds.or.jp/uploads/files/20200406_02.pdf



保育士会会長のあつらへ

福岡市私立保育士会 会長 平野 理江



昨年度に引き続き、福岡市私立保育士会会長を務めさせていただきます。数年のブランクはあるものの

の、昔取った杵づか(若い方にはきつとわからない言葉ですね笑)と調子に乗っていたのもつかの間。会員登録にシステムが入っている、キャリアアップ研修が始まっている、といった私には目新しいことだらけで、責任者とは名ばかりに後ろからついていくのがやっとなりました。

今年度こそは、と意気込んで始まったものの、新型コロナウイルスの大騒動で、まだまだ体も心も落ち着かない状態です。

全国すべての保育園で、すべての職員が「いつ自分が感染するか」「感染させはしまいか」といった不安を抱えつつ、保護者の就労等により保育を必要とする園児の受け入れをしています。数々のメディアは、『医療現場で困難な状況に直面し、身を挺して日々全力で頑張っている医療従事者に感謝を』と伝えていました。最初聞いたときは、私たち保育者だつて…と拗ねてしまいました。その医療従事者の方々のお子さんを全力でお預かりする私たちは、もともとと社会を支えているのだ、と思います。それは誇らしいことだと思いませんか。ただ、黙って努力する、日本の美德ともいうのでしようか。こうした習慣からは脱皮して、私たち保育者がどんなに尊い仕事なのかを社会に発信しなくてはなりません。それも、文字や声、映像などといった目に見える手段で。

“発信”の反対語は“受信”です

ね。発信ももちろん大切ですが、今回このような目に見えない敵と戦わざるを得ないとき、情報を受信することのありがたさ、心強さを実感しました。研修等でお世話になっている各地の医療職や研究者の先生方から貴重な情報をいただいたり、全国の動きなどを「全国保育士会委員ニュース」でタイムリーに受け取ったり、九州の保育士会会長仲間とグループラインで情報の交換と同時に励まし合ったり。

今こそ、全国保育士会の倫理綱領を思い出してください。

私たちは、子どもが現在(いま)を幸せに生活し、未来(あす)を生きる力を育てる保育の仕事に誇りと責任をもつて、自らの人間性と専門性の向上に努め、一人ひとりの子どもを心から尊重し、次のことを行います。

- 私たちは、子どもを育ちを支えます。
- 私たちは、子どもを育ちを支えます。
- 私たちは、子どもを育ちを支えます。
- 私たちは、子どもを育ちを支えます。

私たちは、子どもと子育てにやさしい社会をつくりたいです。

全国はもちろん、福岡市でもまだ完全な終息に至っていない現状では、先の見通しをつけることは難しいかもしれませんが、子どもたちのからだところろをはぐくむ役割を遂行するための研修会の企画と実施、保育者たちがこころをひとつにしてより楽しく、よりやる気をもって前に進むための交流の場づくり、など活動できればと考えています。

保育者の皆さん、ともにコロナを元気で乗り越えましょう。

保育園園長先生、保育施設施設長様、今後とも保育士会へのご理解とご支援の程、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

叙勲受章

祝 旭日中綬章



福岡こども短期大学附属むらさみ保育園 園長 都築 仁子

この度は、はからずも旭日中綬章の栄に浴しまして、身に余る光栄に感謝申し上げます次第でございます。

コロナ渦の中で、世界中が未曾有の困難に直面しております中での受賞となりまして、改めてこども達の生命の安心・安全そして幸福を守る立場としての使命を考える機会となりました。福岡こども短期大学を通して、来たる時代が必要とする保育者、幼児教育者を養成していくことで子ども達に人の優しさや学ぶ楽しさ、また困難を乗り越える勇氣を与える事が出来ればと思います。

祝 瑞宝双光章



北崎保育園 園長 中村 和子

この度、瑞宝双光章を受章いたしました。身に余る光栄に感謝の気持ちでいっぱいでございます。

昭和四八年、星の原団地保育園が開園する時にご縁を頂き保育の道へ入り、勤めながら保育資格を取得して保育士の基礎を学ばせて頂きました。昭和五九年から現在までは北崎保育園に勤めております。北崎は海や山に囲まれ自然豊かな地域で、農家や漁師の方が多く新鮮な野菜・果物・魚・花が身近に有ります。子どもや職員も沢山の体験をしながら目で見、触って食してと素晴らしい環境の中で保育を行うことが出来ています。

初めはこの地域に馴染めるのかと不安を感じておりましたが、気がつくとも三六年間も働かせて頂いております。地域の方々、保護者の皆様、

諸先輩方や職員、沢山の方々を支えられ歩んで来ることが出来ました。私の両親はすでに他界しておりますが、若い頃は迷惑の数々をかけてきました。ようやくこの歳になって孝行が出来たのかなと、受章の報告をさせてもらう事も出来ました。いろいろな方々からのお祝いの言葉に大変恐縮すると共にとても嬉しく、感謝いたしております。

この受章を励みに今後も努力を重ねてまいります。ありがとうございます。

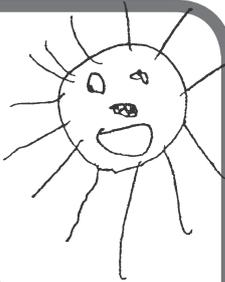
協会事務局紹介

協会事務局は、今年度より事務局長・研修専門指導員2人の新メンバーを含め、5人の職員で業務等を行ってまいります。よろしくお願いたします。



中村 昌子 事務局長 百武 隆典
宮原 悦子
日野 那々子 赤木 ひとみ

および 園児を さまざまナリスクから サポートします



園経営には、さまざまナリスクが伴います。公益社団法人全国私立保育園連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、園経営はもちろんのこと、園児をとりまくリスクに関する各種保険を取り扱っております。

ほいくのほけん

「園賠償責任保険」「園児団体傷害保険(学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険)」「特別保育事業賠償責任保険」など、園経営におけるリスクに関する保険をラインナップしています。また、それらを総合的に補償するセットプランもご用意しております。

やくいんのほけん

社会福祉法人の役員の業務遂行に関する賠償リスクを補償します。

上記以外にも、「学童保育」などの、保険を取り扱っております。ご照会は、下記連絡先にどうぞ。

〈連絡先〉
公益社団法人全国私立保育園連盟指定・東京海上日動火災保険株式会社代理店
有限会社ゼンポ
〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内
TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806

〈引受保険会社〉
東京海上日動火災保険株式会社
担当課：公務第二部 文教公務室 TEL：03-3515-4134

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険・会社役員賠償責任保険の概要についてご紹介したものです。保険の内容は本保険制度のパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育園連盟にお渡しする保険約款によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

緊急事態宣言期間を乗り切るために 各園での対応をご紹介します

緊急事態宣言が発令される中、市内の保育園ではそれぞれが工夫を凝らし保育を実施されました。ここではその一部をご紹介します。

東区

密にならないようにフープやマット運動等サーキット遊びを行ったり、間隔を開け縄跳び、けん玉を行ったりしています。

以前の生活に戻る日を思い、これからも感染防止に努め、日々の保育をおこなっていききたいと思えます。



オリーブ保育園



マスク不足で誰もが困っている中、保護者の方、保護者のお母さまから、お訊に立てて頂きたい：と、マスクを頂きました。そのお心遣いと応援の言葉、感謝の言葉にどれだけ嬉しかったことでしょうか。私達は、たくさんの方に支えて頂いているという想いを、このマスクによって改めて感じ、嬉しい気持ちで一杯になりました。子ども達も頂いたマスクを無邪気に喜びつけています。

このコロナ禍が終息し、子ども達と保育士の楽しい声が響きわたる、平穏な日々に戻るよう、感染防止の取り組みをしっかりと続けていきたいと思います。



西戸崎保育園



博多区

つくし保育園では登園自粛要請期間中多くの方に家庭保育のご協力をさせて頂いています。

ご家庭で少しでも楽しく過ごすことができたかと思ひ、毎年保育園で作っているこいのぼりのキットを郵送しました。後日、保護者の方から喜びの電話をもらいとても嬉しくなりました。電話の最後に「今は大変な時だけれども、先生方もくれぐれも気をつけてください。また、お会いできるの楽しみにしています」と温かな言葉を頂き、より一層、今私達にできることを精一杯行おうと思ひ、とても励みになりました。



つくし保育園

コロナウイルス対策として、親子で玄関先での手指消毒を徹底するようにしました。

子供たちは、登園したらまず、消毒をするということが以前よりもしっかり身につけてきて園においてある、マスクをしたバイキンマンに「バイバイキーン」と言うのが日課になっています。

1歳になって、園庭遊びの後や食事前に上手に手洗いが出来るようになってきました。

保護者からは家庭においても手洗いを丁寧にするようになったことや、保育園で子供を預かって保育としてもらえることへの感謝の言葉など沢山頂いています。

今はできないこと（我慢しなければいけないこと）もありますが、子供たちの成長を楽しみにしながらコロナの一日も早い収束を願っています。



松月保育園

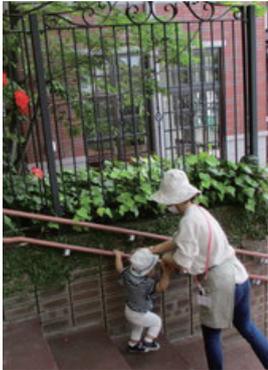


南区

非常事態宣言が延長になったGW明け。ある保護者から「5月もお休みします」と連絡がありました。登園自粛の協力で感謝の意を伝え、家庭での様子を尋ねてみました。すると「毎日が楽しくて仕方ないです。家で子どもと過ごすことが、こんなに楽しいなんて思っていませんでした」と嬉しい返事が返ってきました。我慢ばかりの自粛ではなく、親子にとって温かい時間であることがとても嬉しく思いました。

テュランタ保育園

多くの家庭が登園自粛のご協力をしてくださったので、医療従事者や、仕事が休めない職業の方たちのお子さん一人ひとりとゆつくりと関わる事ができました。欠席者が多い中の登園に「なんでわたしはほいくえん？」と寂しく思う園児もいましたが、「わたしのお母さん病院で頑張ってる」など、子どもなりに、自分の親の職業に関心を持ったり、今の状況を理解しようとする姿が伺えました。



登園自粛期間中、思いがけない事態に戸惑いながらも、職員一同協力して日々保育に当たっております。勤務を調整する中で、私自身が保育する機会も多く、保育士になってからも学び続けていたりトミックに取り組みました。登園人数が減り、3歳〜5歳までの合同で活動すると、お兄さんお姉さんは小さなお友だちをよくリードしてくれれます。異年齢保育ならではの姿をたのしく思いました。音楽に合わせて広いホールで活動することは、少しの間ですが閉塞感を吹き飛ばす楽しい時間となり

中央区

こどもの園純真保育園



ました。コロナウイルスが落ち着いたら、手をつないだり、みんな大きな円になったりして楽しく展開できることを楽しみにしているところです。

桜坂保育園

先日、幼児クラスの子どもたちが遊んでいた「パン屋さんごっこ」には、アルコールの消毒に見立てたまご用アイロンの霧吹きが置かれ、その傍らに、「あんぜんな（の）ためぜつたいに（しようどく）してください」という子どもが書いた注意書きがありました。日常の経験を再現する創造性や感性と遊びに向かう意欲、そして目に見えないウイルスに対して「安全（のため）」「言い換えると「危険（だから）」と感じているのだと、子どもの心が見えた一場面でした。

また、保護者の方数名に、「先生頑張つて下さい♡」と職員全員に心のこもった手作りマスクを頂きました。マスク不足の本来に心が温かくなりました。そんな愛情たっぷりのマスクを着けて「今できること」を子ども達と楽しんでいます。



「あんぜんなためぜつたいにしてください」

西南学院早緑子供の園

城南区

登園自粛で小人数のため、通常は年長の行事である園庭の畑「若草ファーム」での玉ねぎ掘りを、0歳児から5歳児全員で行いました。訳のわからないまま眺めたり、恐る恐る触れたり、喜んで引つ張つてみたりと様々で、そんな姿にほっこりさせられました。

また、保護者の方数名に、「先生頑張つて下さい♡」と職員全員に心のこもった手作りマスクを頂きました。マスク不足の本来に心が温かくなりました。そんな愛情たっぷりのマスクを着けて「今できること」を子ども達と楽しんでいます。



若草保育園

例年だと年度初めは新入園児の泣き声にぎやかで継続児も担任がかわり少し不安げな様子が見られますが、今年も出席率が低く半数くらいの子も達が登園、にぎやかさに慣れている私たちは寂しさも感じていましたが、ゆつたりと気持ちに寄り添ってあわてさせることなく接することができて徐々に園生活に慣れてくれていきます。

その子たちが落ち着いてから残りの子たちが登園になるのでそういう意味では一人一人を大切にする保育ができるのではと思っております。

年度末から続く、コロナウイルス感染症対策の為、様々な行事が延期・中止となったり、消毒や手洗い、マスク着用など今まで以上に衛生面に気を配り、集団でのリスクと隣り合わせの緊張の毎日。そんな中、お母さん方から「先生たちも気を付けて下さいね」「預かってくれるところがあるから仕事をすることが出来ます」と感謝やいたわりの言葉をかけて頂いて、ありがたい気持ちで、今後もがんばろうという気持ちになりました。

新入園児や継続児で長くお休みしている子ども達へ電話を入れると、とても喜ばれ保護者の方はストレスがたまり、話したかったように、日頃の保育園のありがたみが身に染みる、保育士さんはすこ

いと言われ、子どももちろんですが、保護者へのフォローも必要だと感じました。

また入学式もできず心待ちにしている一年生に「元氣ですか」の手紙を出しました。早く学校も再開するといいなあと思います。

荒江保育園

早良区

この2年間、私立保育士会役員という立場で、「こどものえがお展」に参加させていただき、子どもや保育士の素敵な写真を目にする機会が増えました。また、その時に展示される各園の手作りおもちゃにも触れることができ、手作りおもちゃの温かさを感じることもできました。

自園でも子どもたちの喜ぶおもちゃを作りたいと思い、今回の登園自粛中に取り掛かることにしました。得手不得手はあるものの、

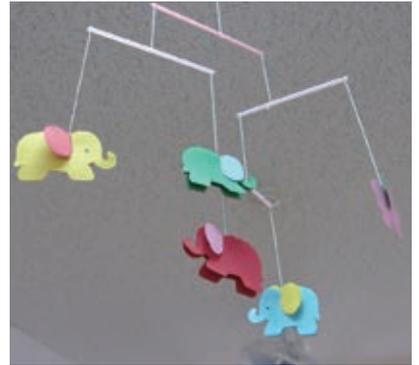


職員みんなが一針一針心を込めて縫い進め、温かみのあるおもちゃが完成しました。今後も、子どもの成長発達に合わせたおもちゃ作りを行っていきたいと思います。

内野保育園

先日、ご近所の方から、保育園へ素敵な手作り玩具（モビール）を頂きました♪

思いやりと優しいさいっぱいのお葉書に、コロナの影響で、子ども達の健康安全、今後の保育についてなど頭がいっぱいだつた保育士の私達は、心が温まり、とてもうれしい気持ちになりました。早速、お部屋に飾らせて頂きました。手作りで、優しく揺れる可愛いゾウさんに私達も子ども達もとても癒されています。コロナが早く終息し、笑顔いっぱいの子も達と毎日過ごしたいと思います。



ゆりか保育園

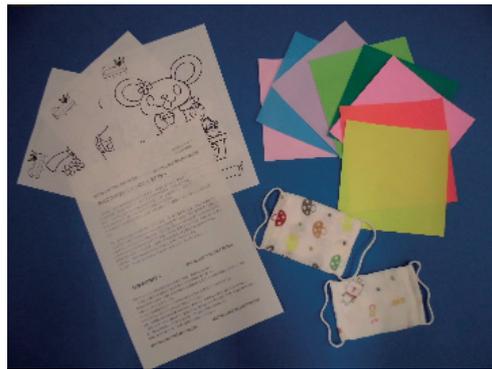
西区

卒園児のお母様から園にかわい
い布マスク100枚の寄贈があり

ました。

お母様のお話によると、この
STAY HOME期間中、卒園
したお子様が保育園時代にもら
った手紙や写真を見て当時を懐かし
んでいるとのこと。

こんな大変な状況にあり、保
園の園児の事を気にかけていただ
いた事を大変有難く思いました。
家庭保育のご協力をいただき長期
欠席児が多い中、子ども達はお家
でどのように過ごしているのだろ
う?と思っていた中のご厚意でし
たので、子ども達にマスク・おて
がみ・おりがみ・園で使用してい
るぬりえを各家庭に送りました。



あたごはま保育園



新型コロナウイルス 感染拡大防止のために

5月の緊急事態宣言が解除さ
れ、休業要請も段階的に緩和され
ました。保育園にも徐々に登園す
る子どもたちが増え、元気な声が
聞こえてくるようになりました。

感染者が少なくなってきたことは
安心材料ですが、コロナウイルス
がいなくなったわけではなく、も
し感染者が出ると保育園は感染を
拡大する可能性が高く、緊急事態
宣言中より危険度は増すのではな
いでしょうか。そこで、感染しな
い・させないはもちろん、今一度
三密にご留意を！

（職員等について）

○保育所等の職員については、出
勤前に各自で体温を計測し、発熱
や呼吸器症状（以下「発熱等」と
いう。）が認められる場合には、
出勤を行わないことを徹底する。
保育所等にあつては、該当する職
員について、管理者への報告によ
り確実な把握が行われるように努
めること。

過去に発熱等が認められた場合
にあつては、発熱後24時間以上が
経過し、呼吸器症状が改善傾向と
なるまでは同様の取扱いとす。
なお、このような状況が解消した
場合であっても、引き続き当該職
員等の健康状態に留意すること。
ここでいう職員とは、子どもに

直接サービスを提供する職員だけ
でなく、事務職や送迎を行う職員
等、当該事業所の全ての職員やポ
ランテニア等を含むものとする。
委託業者等についても、物品の
受け渡し等は玄関など施設の限ら
れた場所で行うことが望ましく、
施設内に立ち入る場合について
は、体温を計測してもらい、発熱
等が認められる場合には立ち入り
を断ること。

参考までに

保育園における新型コロナウイルス
S感染症に関する手引き
第1版・2020年3月25日発行
日本小児感染症学会

新型コロナウイルス感染症に関す
るワーキンググループ作成
http://www.jspid.jp/news/
2003_covid19_1.pdf

（広報調査部）



NEW!! 新園紹介

ストロベリーヒルズ(東区)

園長 宮部 哲

定員 90名

ストロベリーヒルズは令和2年4月に東区三苫に開園いたしました。設備は外観の近未来型のデザインに加えて、内観にはトンネルや絵本コーナー、見える給食室、電車が目の前に見えるテラスに屋上と地上の園庭等、子どもたちがドキドキワクワクできて五感が育まれる環境が整っています。保育理念は「豊かな心と生き抜くための創造性を育てる」です。子どもたち一人一人の可能性を信じて、主体的な活動の中で生きる力を培います。子どもたちが将来幸せな生活が送れるように職員一同日々保育に励んでまいります。そして社会人になる約20年後、ストロベリーヒルズを卒業してよかったと思える保育園を目指してまいります。



大池けいあい保育園(南区)

園長 辻 広明

定員 80名

医療的ケアにも積極的に取り組みながら高齢者支援をしてきた法人が、令和2年4月に運営を開始しました。「安心して失敗できる毎日を提供する保育」をモットーに、「ことごとく遊びこむことを保障してあげる」保育を展開していきます。

また、自分で起きる。時間を守る。出されたものを食べられる。毎朝、排便する。人の話を目を見て聞く。失敗を恐れず挑戦し続けられる。状況に応じて折り合いをつけるなど、子どもたちが、人として、社会人として適応していく自立心・自治能力を、遊びを通して子ども同士のかかわりやきめ細やかな生活支援の中から育てあげたいと思っています。



リアンかしはら保育園(南区)

園長 落合 久美子

定員 80名

「リアンかしはら保育園」は令和二年四月に南区柏原に開園しました。近くに花畑園芸公園や絵原運動公園等があり、自然豊かな場所に位置しています。私たちは、子どもたちが様々な体験を通して、感じたり、気づいたり、分ったり、できるよになったりすること大切に行っています。また、生きる力の基礎となる意欲や自主性が育つように、子ども達が自分で考え行動できるように環境を整えていきたいと思っています。

「子どもも保育士もドキドキ・ワクワクする保育園」を目指していきます。



ひかりの森保育園(城南区)

園長 内野 千春

定員 100名

社会福祉法人森友会は、平成十三年に大分市の認可を受けスタートいたしました。大分市に本部があり、以来、大分、東京、福岡、と、待機児童解消のために邁進しております。ひかりの森保育園も、福岡市城南区七隈に新園として開園いたしました。我が園は0、1歳児、2、3、4、5歳児の縦割り保育を行っており、部屋は各年齢別の区切られた保育室ではなく、乳児フロアー、幼児フロアー、構成された保育室になっております。

「すべての子どもの最善の利益のために」を理念とし、すべての子どもが、今の生活が幸せだと思つこと、今が生き生きとしていて、充実している、喜びがある、そういう日々をつくるために保育に取り組んでおります。子どもの心の成長も、大人が子どもの意思を大事にするような育て方をし、自分を思ってくれる大人の思いの中で育つと考えております。子どもの気持ちを受けとめ、子どもを愛すること、一人一人を大切にすることを心掛け、子どもたちと一緒に楽しい園生活をおくることはもちろんですが、保護者、地域の方々とも連携をとりながら、地域に根ざした保育園でありたいと思つています。



コラム

養成校実習生受け入れのための提案

しおばる保育園 長谷川 明美

コロナウイルス感染は全世界で未曾有の事態に陥り、ニューヨークやロンドンでは、ロックダウンが実施され、日本でも「緊急事態宣言」が発出されました。外出自粛や在宅勤務などが推進される中で、保育園では就労が必要な保護者の子どもを受け入れる為に感染対策に心血を注ぎ、少人数に分かれての保育、消毒の徹底、保護者との連絡調整等、日常と異なる業務に努めてきました。緊急事態宣言解除後も感染急増を防ぐ為、人と人の距離の確保やマスク着用、就業前の検温等の健康管理をしていかなければならず、理事長・園長先生方の心労は計り知れないものだと思います。

コロナ感染拡大防止に向けた対策に取り組んでいるさなか、例年のごとく実習の依頼があり、受け入れをためらってしまおう自分がありました。それと同時に、私が福岡市保育協会広報調査部に所属していた平成二十九年・平成三十年度に養成校の先生方と保育園実習について話し合いの場を設け、意見交換をしたことを思い出しました。その中で実践力や応用力を持った保育士を養成するためには、養成校で学んだ基礎理論と、保育現場で体得した実践による技術を統合していくことの大切さを知りました。実習施設で生活を観察し、体験し、職員と対話することで机上での学びがより深い学びとなります。現在養成校の方でも新年度の授業開始を延期したり、オンライン講義等実施したりして、平常通り授業が行われない中で、実習の日にちも

確保していかなくてはならず、ご苦労されていることと思います。そのような中で次世代を担う保育士を育てて行くために、私たち保育園でできることは何かを考えました。基本的な衛生管理に加え、今回コロナ感染拡大防止の観点から子どもの命を守るために私たち保育者が行った感染症対策の方法を、実習生に伝え実践できるようにしていくべきだと思います。以下のように記述しました。

- 食事等の前や排泄後に石鹸等を用いた流水による手洗い。手指消毒用アルコールで消毒
- 手が触れる机やドアノブなどにはアルコールのほか、次亜塩素酸水等による消毒
- おむつ替え後は保育者自身の手から感染リスクが高まる事を認識し、手洗いの励行
- 登園を避けるよう要請をする場合の発熱の目安は37.5℃
- 但し発熱の判断をする際に、平熱に個人差があることを留意する。
- 定期的な換気・気温及び室温、湿度の管理
- マスクの着用、取り外す際の注意点
- 自身の体調管理（検温、味覚や、臭覚の有無、具合が悪い時は無理をして実習をしない。）
- 実習期間中、業務終了後はできるだけ人との交流を避け、慎重に行動し実習に専念する。
- 帰宅後はすぐに手洗い、うがいはもとよりシャワーや服の洗濯等し、感染防止に努める。

今回コロナ禍で、何気ない毎日がいかにかけがえないものかをヒシヒシと感じさせられました。笑顔で保育ができる日が待たれてなりません。そのような折、倉橋惣三の『育ての心』の中の、「相手を育てるばかりではなく自分も育てられてゆくのである。我が子を育てて自ら育つ親、子等の心を育てて自らの心も育つ教育者」という一節を思い出しました。

今こそ養成校と保育園が協働し良き保育者を育てていくことが、未来の保育を拓く大きな力となり、次世代を担う子どもを育ていくことにつながるのではないかと思います。怯むことなく実習を、新しい生活様式を踏まえ保育を省みて、実習生を受け入れていくべきだと思います。



～感想やご意見はこちらにお送りください～
【保育協会メールアドレス】kyoukai@hoiku.or.jp

編集後記

「コロナウイルスの影響で在宅時間が増える中、SNS等を見ると料理に挑戦する人たちが多くなってきたと感じる今日この頃。これは保育園でも！食育を兼ねて「マグロ」ではなく、鰹の解体ショーをやってみました。丸々一体の鰹の口やエラ、鼻の穴を子どもたちは興味津々に見ながら「刺身大好き」「刺身食べたことある！」と大喜びでした。「給食でも魚は煮たり、焼いたりしてみんな食べてるね」と言ったものの、反応は薄く感じましたが、とりあえず捌いていく事に。まず片側の身だけ取って、内臓を残したまま見せてみました。意外にも、目をそむけることなく興味津々。切り取った片方の身を柵にすると、「刺身！」と聞こえてきたので、刺身に切り分けました。ここで、さらに驚いた事に「包丁が違う！大きな包丁じゃない、小さい包丁で切ってる」と大きな声が聞こえてきました。魚を捌くときに、出刃包丁と柳刃包丁を使い分けるのは当然の事ですが、その子は、普段からお母さんが料理をする姿をよく見ているのでしよう。家庭では、ほとんどのものを文化包丁一本で調理しますからね。解体ショーが終わると、「残さず食べる！」と言ってくれたので、何かしら感じ取ってくれたのかなと思ったりと同時に、子どもたちの意外な一面を垣間見られた楽しい時間でしたが、残念ながら、子どもたちが食べるのは、刺身ではなく焼き（煮）物でした……。（高山）